

地区	市町村	各市町村の学校図書館に関して、特徴的なことがあれば、お答えください。
◆豊能	豊中市	・読書振興課が学校図書館教育の支援として、学校図書館システムの管理や市全体の図書館教育に関する行事や研修を実施。
	池田市	・3市2町（豊中、箕面、池田、能勢町、豊能町）で図書館利用ができる体制から、川西市を含む体制へと変わった。
	箕面市	・市内の全小中学校図書館間で、相互貸借及び、資料提供が充実している。 ・市立図書館との連携により配本サービスが充実している。
	豊能町	本町のうちどく事業（平成24年～26年）後も、「本のソムリエ」事業に取り組み、本のソムリエ認定講習会（小中学生対象）や「とよのまつり」でのソムリエ認定者による利き本紹介などを行っている
	能勢町	・特になし
◆三島	吹田市	公共図書館の読書紹介「もうよんだかな」の本のセットを各学校に1学期間貸し出し。また、学校への団体貸し出しを「ごりまる便」として自動車文庫を利用したサービスを各校で利用している。
	摂津市	・小学校児童全員に「読書ノート」を配布（低・中・高毎にノートを作成）
	茨木市	市の図書館と学校間の図書の物流システム
	高槻市	・全ての小中学校が図書標準冊数を達成している。 ・公立図書館とのきめ細かな連携がある。 ・学校図書館の環境整備についてを研究している中学校区があり、図書館支援員の見学会等が実施されている。
	島本町	・町内全校で図書室を利用した授業の計画的運用を開始した。 ・学校図書館専属職員が4名配置されたり、地域ボランティアが活動されたり、図書に親しみを持てる取り組みが多い。
◆北河内	守口市	
	枚方市	↑中学校 ・昨年度より、枚方市学校図書館充実事業を実施。 目的は、市内3中学校区に学校司書を配置し、学校図書館の整備と読書活動の充実を図る。 3中学校では、公共図書館とオンラインで蔵書閲覧が可能。来年度は10中学校で学校司書配置予定
	寝屋川市	小学校 市の図書館が各校に図書の貸し出しを行っている。（希望制）
	大東市	中学校 ・教職員（事務員、校務員さんも含む）も本を借りてよく読まれるので割に幅広い蔵書の内容になっている。 ・地域・保護者にも開放している。
	門真市	本市の小学校14校のうち、これまで、3校の図書館について専門家による図書館リニューアルを実施し、子どもたちの本に対する興味関心が高まるような書架の配置や室内装飾、選書、図書ラベル等の工夫がされています。 また、門真はすはな中学校については、開校する段階から専門家による図書館づくりを行い、本市のモデル的な学校図書館になっています
	四條畷市	
	交野市	①市が「本の森プロジェクト」として、幼児期の読書習慣、学校図書館の活用、子どもたちの成長に応じた読書指導のほかに、地域の図書ボランティア・各種団体による絵本を通じての読書活動の活性化など、市民参加型事業を行う。

地区	市町村	各市町村の学校図書館に関して、特徴的なことがあれば、お答えください。
◆中河内		
◆南河内	松原市	・市教育研究会図書館部会が小中合同であるため 小中学校で共通した取組みが行えること
	藤井寺市	・ブックママ
	羽曳野市	・学校司書が配置されているので、子どもや教員音ニーズに即対応してもらっている ・図書館を使った調べ方コンクールや読書感想文コンクールへの応募数が多い
	富田林市	
	河内長野市	・卒業生（小6・中3）向けブックリストの作成・配布 → 市内司書全員で選書 ・小6に紹介した本を、中学校の図書室で展示
	大阪狭山市	・読書eプラン ・「朝読書」「読書習慣」などの読書活動、「調べる学習」を全学年で計画的に実施 ・ブックマラソン、調べる学習コンクールの実施、読書感想文の作成 → 子どもフェスティバルで発表・表彰 ・「学校おはなし会」ボランティアによる読み聞かせ ・「ひろば読み」（絵本の巡回）
東部ブロック	・河南町…町立図書館より毎月巡回文庫 ブックトーク ・千早赤阪村…平成25年より2年間ホームリーディング（家読）に取り組む 毎学期各学年1回、ボランティアによる読み聞かせ	
◆泉北	堺市	・堺市学校図書館協議会主催の「読書感想文コンクール」表彰式を開催。 入選、特選の作品集を作り全校配布。 ・堺市中学校図書館部会主催の「連合読書会」の議事録・感想文集を作り全校及び参加者に配布。 ・年に1回、「学校図書情報」（リーフレット）を全校配布し、読書感想文コンクール、 感想画コンクールの入賞者一覧や、協議会会長、市教委、 初研・中教研部会代表による寄稿文を掲載している。
	泉大津市	・図書館司書は、コンピュータによる蔵書管理業務の他、図書室だよりの発行、児童への読書指導 や読み聞かせを行っている。
	和泉市	
	高石市・忠岡町	・読書ノートの利用 （1～4年 100冊分、5～6年 20冊分） 書名と感想を書き、ノート1冊分記入すると表彰する。
◆泉南	岸和田市	○絵本コーナーでは、児童がゆったりとした気持ちで読めるよう畳やカーペットを敷いている学校もある。 ○主に肢体不自由のある児童の読書姿勢を考慮して、座卓の使用を予定している。 ○図書室入室の段階で上靴を脱ぐので、図書室自体も比較的清潔に使用できている。 ○主にNDCの10分類で図書を分類しているが、新しい本のコーナーやバリアフリー・平和学習・作家コーナー・お勧めの本のコーナー・料理の本のコーナー・寄贈本のコーナー等、必要に応じて設置している。
	貝塚市	・地域ボランティアによる絵本の読み聞かせなど
	泉佐野市	・地域ボランティアによる絵本の読み聞かせなど
	泉南市	・地域ボランティアによる絵本の読み聞かせ
	阪南市	・学校図書システムについて、小中学校がネットワークでつながっており、相互貸借をデータ管理できる。 ・学校司書が主となり、学校司書研修を計画、実施している。（上記表参照）研修の内容によっては、市立図書館との合同開催もある。
	泉南郡	・地域ボランティアによる絵本の読み聞かせなど